

●IKIの社会貢献活動

第14回 ロボット&プログラム体験教室

港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ

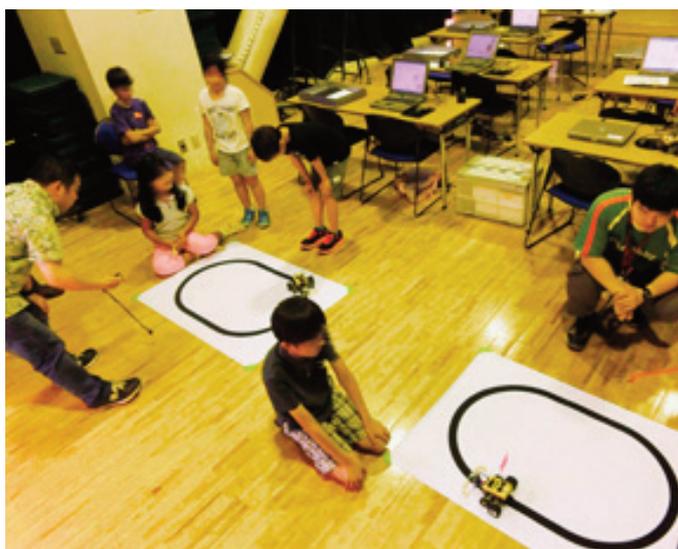
5月31日(土)、子ども達に身近にプログラミングを体験してもらうための社会貢献活動イベント「ロボット&プログラム体験教室」を、東京都港区にある区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ(あいぷら)で開催しました。

同プラザでの開催はこれで3回目、地域の小学生(高学年)12名が6チームに分かれてプログラミングを競いました。



プログラミングでは主にマウスを使い、「走れ」や「止まれ」などの命令アイコンを連ねてつくる初心者向けのものですが、走行型ロボットに装備されている光センサーを使って線上にそって走らせるなど、相応の発想力を育むためのカリキュラムで構成されています。

教室の冒頭、まずはパソコンの操作について聞いてみると、ほとんどの子どもが「出来る」「大丈夫」などと元気に答えました。なかには初回からの連続参加の子どももいて自信満々、さすがに言うだけあって操作はお手のもの、走行型ロボットをバックさせたり、カーブさせたりといった序章の課題は難なくクリア。ただ、光センサーを使って「暗くなったら」「明るくなったら」といった命令には頭を抱える子どもいて、スタッフにアドバイスを願うシーンが幾度か見受けられました。



終盤、楕円コースを40秒で走らせるレース競技ではやはり大いに盛り上がりました。ストップウォッチの結果から喜怒哀楽を素直に表す姿に、教える側もつられて自然と楽しい気分になってくれます。またアンケートでも、「プログラムの仕組みがわかった」「楽しかった」「また参加したい」といった回答が大半で、この活動の“やりがい”にもつながっています。

<お問合せ>

広報・IR室

(電話：03-6400-7010)